



ゼロカーボンシティかいづ宣言

近年、地球温暖化が原因とされる気候変動の影響により、世界各地で深刻な自然災害をもたらしています。国内においても、記録的な猛暑や集中豪雨、大型台風等による甚大な被害が生じており、私たちの生命や生活に大きな影響を及ぼしている状況の中で、地球規模による温暖化への対応が急務となっています。

2015年に合意された「パリ協定」では、世界の平均気温上昇を産業革命以前に比べて1.5℃に抑える努力をすることが目標として国際的に広く共有されました。また、2020年には、国において、2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする「カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現」を目指すことが宣言されました。

こうした背景から、本市では海津市第3次環境基本計画を策定し、将来像「豊かな自然と共に生き 未来へつなぐまち 海津」を掲げ、市民・事業者・行政が一丸となって、この豊かな自然や安心して暮らせる環境を次世代へ引き継ぐため、脱炭素社会を推進し、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティかいづ」を目指すことをここに宣言します。



令和5年3月30日

海津市長

横川 真澄